

◆「ファミマサークル」の開催

賛同する加盟店の「**イトイン**」に地域の高齢者の方々に
お集まりいただき、所轄警察 警察官による「**講習会**」を開催。

高齢者ドライバー
による交通事故
未然防止



特殊詐欺被害
未然防止

〈開催実績〉 2019年12月～2020年2月

警視庁や地域包括支援センターなどの協力のもと、
東京都内7店舗で開催し、計64人が参加。

◆「ファミマサークル」の基本プログラム

	項目
1	店長によるご挨拶 参加者への日頃のご愛顧とこの企画への思いをコメント
2	警察担当官挨拶・自己紹介
3	やさしい免許返納・特殊詐欺防止ポイント説明
4	質疑応答・懇談
5	ファミリーマートの商品・サービスのご紹介 (ファミペイサービス、お母さん食堂など)



◆参加者の声（警察・自治体の感想）

○防犯対策、交通安全など、知っているつもりで知らない方が多く、警察が日頃アプローチしづらい方々に周知できる機会として、身近なコンビニでこのような場を設けることは非常に価値がある。

（警察）



○高齢者見守りや悪徳商法の被害防止など、緊急性が高いテーマを伝える場として、自分たちにとってもありがたい取り組み。立地も設備も良いため、ぜひ定期開催してほしい。

（地域包括支援センター）



◆参加者の声（加盟店・現場の声）

○1回でいいかなと思ってましたが、開催してみて、次回開催も考えるようになった。

（開催店舗 店長）



○参加者募集に不安があったが、自治体の紹介で多数の参加者が訪れたことで、自治体と高齢者とのつながりの強さを実感した。（開催地域 営業所長）



○イベント終了後、「お母さん食堂」を購入したり、イートインコーナーでコーヒーを楽しむ参加者の姿が見られた。



新型コロナウイルス感染拡大を受け、イートインを活用したイベントはすべて自粛を決定。 = 「ファミマサークル」開催ストップ

高齢者を取り巻く新たな課題発生

特殊詐欺

免疫力
低下

引きこもり



《地域に寄り添う》

～③「新しい生活様式」への対応～



「3密回避」のために店舗と高齢者集会所を「リモート」で接続して開催を実施。



特殊詐欺
防止

免疫力
低下防止

デジタル
生活習慣化

- リアル店舗に食品栄養士を配置。
- 「バランス栄養食生活」をアドバイス。会場の参加者と双方向交流。
- 参加者からは「食生活アドバイスは本当に助かる」「デジタルは楽しい」「コンビニを見る目が変わった」などの声。

◆地域に寄り添う取り組みの開催にあたって

【苦労した点、要望事項】

- 行政の窓口一本化
- 警察との交渉
- 地域包括支援センターとの交渉
- 専門知識を持つ講師・ガイドの手配
例) 食育、健康、防犯、認知症
- シニア層へのアプローチ方法
- イベントの告知方法
- 持続可能性 (定期開催が難しい)
- コロナ下での安全な開催方法
※参加者、開催者の心理的安全性も含む

**これからも「地域社会をファミリー(家族)と考え、
持続可能な地域社会の発展のために
取り組みを続けて参ります。」**



あなたと、コンビニ、
ファミリーマート



ファミリーマート
ありがとうの11月
手紙コンテスト

2019年6月1日(土)～9月30日(月)
小学生1年生～6年生 清印有効
主催：株式会社ファミリーマート
後援：文部科学省 他

